

岡東ポンプ場  
燃料貯留タンク更新詳細設計業務委託  
特記仕様書

令和7年度

岡山市 下水道河川局  
下水道施設部 下水道施設整備課

## 1 適用範囲

この特記仕様書は、岡東ポンプ場燃料貯留タンク更新詳細設計業務委託に適用する。

## 2 業務の目的

岡東ポンプ場は昭和58年に供用を開始した雨水ポンプ場で、揚水した雨水を児島湾に放流している。本業務は、機械設備・建築設備・電気設備の更新をするための調査、設計及び工事発注図書作成を行うものである。

## 3 対象施設の概要

名称	岡東ポンプ場
位置	岡山市東区升田614番地11
下水排除方式	分流式
ポンプ場種類	雨水ポンプ場
能力	雨水1,730m <sup>3</sup> /分
ポンプ設備	雨水 φ1500×320m <sup>3</sup> /分×1台 (M駆動) φ1800×470m <sup>3</sup> /分×3台 (DE駆動)
供用開始年月	昭和58年7月

## 4 業務内容

### (1) 現地調査

- ・設計対象の把握（図面の収集）
- ・対象箇所の周辺状況などの把握
- ・その他必要事項

### (2) 建築設計

#### ①建築設備の詳細設計

- ・下記設備の更新設計を行う。
  - 燃料貯留タンクタンク室  
構造計算、杭基礎の設計

#### ②更新対象物（参考）

構造物	形式	タンク室寸法	設置年度	
			西暦	和暦
燃料貯留タンク	地中埋設型	W9048×D3600×H4050	1983	S58

#### ③燃料貯留タンクの既設構造物

燃料貯留タンクの撤去後、既設構造物は杭基礎も含めて、残置の方針と考えるが、詳細設計において撤去範囲について調整及び検討をする。（車両が乗入れできるように整備を行う。）

### (3) 機械設計

#### ①機械設備の詳細設計

- ・ 下記設備の更新設計を行う。

●燃料貯留タンク

②更新対象既設機器仕様（参考）

機器名	形式	仕様	設置年度	
			西暦	和暦
燃料貯留タンク	一重タンク	容量 30 k L	1983	S58

(4) 電気設計

①電気設備の詳細設計

- ・ 下記設備の更新設計を行う。

●燃料貯留タンクレベル計

●上記機器更新に伴う補器類

②更新対象既設機器仕様（参考）

機器名	形式	仕様	設置年度	
			西暦	和暦
燃料貯留タンクレベル計			2020	R2

(5) 各種計算書、報告書、工事発注図書、数量計算書、見積依頼書の作成

(6) 各種提出図書類の照査

(7) 工事の切替手順

工事期間中においても、既設燃料貯留タンクは使用する必要があるため、以下の内容を網羅した工事切替手順を作成する。

- ① 新設燃料貯留タンクの設置、②既設燃料貯留タンクの廃止届・新設燃料貯留タンクの使用許可申請等、③新設燃料貯留タンクの運転切替

(8) 消防協議

燃料貯留タンク更新に関する工事内容を消防に説明及び確認を行う。

5 特記事項

- ① 現地調査は、事前に作業計画書を提出し、市担当監督員の承諾を得ること。
- ② 現地調査の際は、運転に支障を及ぼさないよう実施すること。
- ③ 業務中の事故、その他による一切の損害については、受託人の責任によって処理すること。

6 提供（貸与）する資料

- 完成図書類（工事及び設計）

## 7 成果品

成果品は次のとおり。作成図面の原図納品は、原則として電子媒体によるデータ納品とし、詳細は「岡山市下水道河川局 CAD による図面作成要領 基本設計・詳細設計編」による。報告書の原紙納品はA 4 版黒表紙金文字製本（2 部）とし、同時に電子媒体によるデータ（2 部）納品を行う。

品 名	数 量	備 考
実施設計（詳細設計）図	2 部	A 3 判折りたたみ製本
検討書類 （各種検討書、計算書、協議 関係書等）	2 部	A 4 判製本
特記仕様書	2 部	A 4 判製本
工事設計書 （数量計算書を含む）	2 部	A 4 判
見積書（見積依頼書を含む）	2 部	A 4 判
打ち合わせ議事録	2 部	A 4 判
電子データ	2 部	C D－R

CD-R はウイルスチェックを行い、契約番号等のタイトル印刷を行うこと。

電子媒体は、1 枚にまとめ、項目ごとにフォルダを作成すること。（DVD-R も可）  
ケースはジュエルケース（1 0 mm）とすること。